

発行 習志野市国際交流協会
千葉県習志野市津田沼 5-12-12
サンロード津田沼 6F 〒275-0016
Tel&Fax 047-452-2650
http://www.nia08.com/
(Email)niasquare@m.jcnnet.jp

主な内容 CONTENTS

- アラバマ青少年合唱団が来習しました
- 2015年桜まつり俳句コンテストおよびアートコンテスト入賞者
- 平成27年度習志野市国際交流協会事業予定表

詳しい記事、およびカラー版がNIAホームページからご覧になれます

アラバマ青少年合唱団が来習しました

一行119人と熱く爽やかな交流

長谷部淳子(国際交流部会)

5月27日。爽やかな五月晴れの午後、アラバマ青少年合唱団のはやる気持ちに伝えるかのように、デルタ航空は30分早く成田空港に到着。鳥居の絵がプリントされた真っ赤なシャツを着た合唱団とその家族119人の姿は、空港に花が咲いたようでした。

翌28日はは東京見物でした。まず明治神宮と原宿へ。来日前に神社参拝の方法を学んでいて、皆、手と口を清め、日本式の参拝をしていました。その姿には日本の神への敬意が感じられました。浅草では、やはり日本のお土産に人気が集まっていました。中には何十個も御守りを買った人もいて、ちょっと驚きました。

29日は午前中、千葉工業大学で最先端ロボット工学についての講義に出席しました。生徒達は熱心に講師の話に耳を傾け、笑い、質問をしていました。全員がロボット体験をしたいと列を作るほど人気で、予定の終了時間が延びてしまいました。午後は、今回の一番の目的である習志野高校とのジョイントコンサート、そして夜には歓迎会が開かれました。

30日は午前中は京成バラ園へ行き、その後、東邦中学・高校を訪問しました。昼食会、吹奏楽部との和やかな交流演奏会、茶道部による抹茶のおもてなし、書道での葉書作り、剣道体験など、交流会は盛りだくさんでした。そこには先生、生徒、保護者の方々の「楽しんでほしい」という気持ちが溢れていました。

31日。一行は京都、奈良へと出発しました。4日間行動を共にした私達は、別れを惜しむと同時に事故もなく楽しんでくれたことにほっと安堵しました。



浅草寺では煙を浴びてお清め

習志野高校とのジョイントコンサートは感動の渦でした

日向洋美(国際交流部会)

習志野文化ホールの優雅な孔雀の「祝舞」の緞帳があがると、姉妹都市タスカルーサから来日したアラバマ青少年合唱団の少年少女が少し緊張した面持ちで歌い出しました。さわやかで清々しい歌声は1000人余りの聴衆の心に沁み入りました。曲は「ダニーボーイ」やアメリカ・ヨーロッパの歌曲の他に、この日のために日本語で練習を重ねた童謡「ほたる来い」「証城寺の狸囃子」もありました。特に「証城寺の狸囃子」は、来日公演が決まった後で合唱団監督のプロクターさんに、日本の友人から偶然譜面が送られてきた曲でした。

合唱団は30年前、タスカルーサにある教会の男子だけの聖歌隊30名からスタートし、今では小学校1年生から12年生(高校3年生)の男女200人の合唱団になりました。今回総監督のプロクターご夫妻に率いられて学生とその親総勢119名が来日したのです。

公演の後半は習志野高校吹奏楽部の華やかで重厚な演奏でした。日本でもトップクラスの演奏は、優れた指導者と部員の才能とたゆまぬ努力によるものですが、過去に姉妹都市との交流演奏で大きな影響を受けたそうです。フィナーレは日米のコラボレーションの歌…聴衆も一体となって感動の渦に巻き込まれました。

公演後は隣接するモリシアホールで歓迎パーティが開かれました。出席者は約350人で、習志野市、NIA

やアラバマ、習志野両校の関係者の他、高校生、他校の吹奏楽部員、お世話になった千葉工大生やNIユースの若い人が一堂に集い、交流を深めました。



爽やかな歌声を披露する合唱団

第50回世界の料理教室が開催されました
色彩豊かなベトナムの家庭料理

第50回世界の家庭料理教室ベトナムの家庭料理が3月27日、菊田公民館で催されました。講師はレ・ティン・フィエンさんでした。

メニューはブン・ポー、北部ベトナム風生春巻き、アボガドスムージーの3種類です。

「ブン・ポー」はブンというベトナムの丸く細い麺の上にポーという牛肉と生野菜をのせ、ピーナッツやフライドオニオン、スペアミント、パクチーをトッピングして、甘辛たれでいただくベトナム南部の麺料理です。生春巻きは、日本でも女性に好まれています。ライスペーパーの中に入れる具がたくさんで豪華です。包み方も丁寧で、半分に切ったエビを美しく見えるように丸く並べ、ニラは両方包まず片側だけ少し出します。おしゃれな春巻きです。「アボガドスムージー」は1人にアボガド1個を使うリッチなデザートです。ミルクに蜂蜜を入れ、ミキサーにかけるのですが、ミントを飾り、ガラスの器に入れると、春らしい薄緑の爽やかなアボガドスムージーが出来上がりました。

ベトナム料理を初めて食べる方が多かったのですがとても好評でした。(報告 杉本裕子 広報青年部会)

第51回世界の料理教室が開催されました
日曜日に優雅に作りたいドイツ料理

6月4日、世界の料理教室が開かれました。今回は16名の参加でした。

今回の講師は、昨年11月に1年の休暇を取って来日したフラ



スヴェンヤさん(前列中央)を囲んでクフルト出身のスヴェンヤ・ケスターさん。日本語を勉強してから来日したので日本語はとても上手で、調理中も皆さんの質問に丁寧に答えたり、ドイツの話をしてくれました。今回は日曜日のお昼にピッタリの3品を紹介していただきました。

「じゃがいもとソーセージのスープ」、「クリームソースのミートボール」そしてデザートに「赤いフルーツディングのバナナアイス添え」の3品です。

スープにはじゃがいも他、玉ねぎ、にんじんもたっぷり入れ、ちょっと驚きですが、なんと長ねぎをふんだんに入れてじっくり煮込みました。ミートボールは日本人が思うミートボールよりかなり大きくボリューム満点！食後には、白ワインで煮込んだちょっと酸味の強い真っ赤なミックスベリーに、冷たいバナナアイスを添えていただきました。

「Guten Appetit!」(おいしく召し上がれ!)。ぜひ、日曜日に作って優雅なランチタイムを楽しみたいと思いました。(報告 赤松佳美 日本語教室部会)

2015年アラバマ大学主催桜まつり
俳句コンテスト入賞者と作品
テーマ：喜び Delight

小学校低学年の部

- 1位 太田 朋花 大久保東小学校
雪よふれ 木々につもれば ほう石だ
Snow! Keep falling. When piled up on tree branches, you will shine like jewelries.
- 2位 新実 侑生 大久保東小学校
けんどうで どうをきめたよ すきをみて
Kendo match! I broke through the opponent's guards: My sword cleanly hit his waist.
- 3位 仲本 怜ら 谷津小学校
春になる どうじに赤ちゃん うれしいな
Spring is coming. And a baby will be born. I cannot wait for their arrival.

小学校高学年の部

- 1位 菅原 このか 大久保東小学校
春風が 北風おしだし はっけよい
Spring-Wind beats North-Wind by push-out of the sumo ring.
- 2位 松田 映恋 大久保東小学校
雨あがり ふり向き見ると にじのはし
Rain has stopped. I turn back and see a rainbow's bridge.

成人の部

- 1位 川上 浩司
帽章も 靴もピカピカ 入学す
The badge on his school cap and pair of shoes are all shiny. A new first grader.
- 2位 宮本 かさね
蹲踞の 水に青空 春隣
While squatting, I watch the blue sky reflect in the puddle. Spring is near.
- 3位 美濃 律子
冬ばらの 真紅 娘の誕生日
Deep crimson of winter roses. My daughter's birthday.

2015年タスカルーサ市桜まつり
アートコンテスト入賞者

テーマ：平和と繁栄へつなげる社会
Connecting Communities for Peace and Prosperity

中学生の部

- 1位 菅 琴葉 東邦大学付属東邦中学校
同じ空の下で Under the same sky
- 2位 中嶋 花音 東邦大学付属東邦中学校
2匹の白い鳥 Two White Birds
- 3位 細井 美奈 東邦大学付属東邦中学校
一緒に前に進もう！ Let's go forward together!
- 佳作 早川 藍 東邦大学付属東邦中学校
世界の輪 ring of the world

高校生の部

- 1位 中村 彩夏 習志野高等学校
絆 Bond
- 2位 米川 野々香 習志野高等学校
幸福 Happiness

※入賞作品はNIA Websiteをご覧ください

